

2022年 第27回 大阪サッカー選手権大会 大学予選
新型コロナウイルス感染防止ガイドライン

1. 確認事項

必ずOFAのHPを確認すること。

<https://osaka-fa.or.jp/guidelines-for-resuming-ofa-football-activities/>

2. 感染対策責任者

参加チームは大人の感染対策責任者、引率責任者の氏名、役職、携帯番号、メールアドレスを記入したリストを作成（大学教職員またはそれに準ずる者で学生不可）し、実行委員の山下（hirooyamashita@icloud.com）までメール連絡する。

3. 感染者対応

新型コロナウイルス感染が判明した場合、まずは保健所の指示に従う、その中でチームメイト・スタッフ、対戦相手等に濃厚接触者の対象が居ればそれも指示に従う。試合の取り扱いについては、感染当事者は試合への参加・来場は不可。その他については、感染の疑いがある場合は自粛する。感染している可能性がある場合、感染リスクのある行動をした場合には、陰性が確認できるまで、自粛すること。この自粛が感染拡大防止となるので徹底すること。無理して出場→感染拡大→大会全体への影響・活動停止となるのを避ける。

4. 試合の実施

感染者・濃厚接触者・自粛者が出た場合、試合が成立するメンバーが集まれば予定通り試合実施。参加する選手が非感染者であるという事が条件。

試合をするメンバーが揃わない場合は延期日程調整困難のため不戦敗とする。

5. 試合会場について

制限区域への入場は1チームあたり選手18名、ベンチスタッフ7名、ベンチ外スタッフ（撮影や水の交換）と運営スタッフ（本部、担架、ボールパーソン）合わせて11名の合計36名以内とする。

試合前後、試合中、メンバー、メンバー外、全てスクイズボトルの共有不可。当日はメンバー外の部員が密にならないよう、各チームで来場部員数をコントロールする。声を出す応援、メガホン使用、ビッグフラッグ使用、タオルマフラーなどを振る、人と接触をする応援、密を作る応援等は禁止。問題があった場合、試合中でも本部から責任者に対応を求める。

スカウティングは1チームあたり2名まで、メディアは1社あたり2名までとし、試合前日18時までに実行委員山下までメール(hirooyamashita@icloud.com)で連絡する。

スカウティング、メディアも健康チェックシートの提出をお願いするので試合日までの2週間分の記録を取っておくこと。

健康チェックシートは大会HPからダウンロードして使用する事。

<https://osaka-soccer-tournament.jimdofree.com/>

6. 試合当日

事前に提出しているリストの責任者(大学教職員またはそれに準ずる者で学生不可)が必ず引率する。

試合当日に体温が37.5度以上の者は来場不可体調不良の者は来場自粛する事。

チーム関係者は会場への往来時、マスク着用する事。

チーム全員分のアルコール消毒液、石鹼を持参し、手洗いをを行う事。

マッチコーディネーションミーティングでもマスクを着用する。

試合運営に関わる全員が感染対策を認知し、運営準備段階からマスクの着用、手洗いの取行を行う。

7. 試合当日健康チェックシート

感染対策責任者はチームの来場者全員(メンバー外部員も含む)の健康チェックシートを確認し、会場責任者にリストを提出する事。健康チェックシートリスト、健康チェックシートは大会HPからダウンロードして使用する事。

<https://osaka-soccer-tournament.jimdofree.com/>

会場責任者は公式記録の鮮明な画像を大阪サッカー協会と関西学生サッカー連盟にメール送信する。

公式記録用紙原本と共にチーム関係者以外の健康チェックシート全て、チームの健康チェックシートリストを関西学生サッカー連盟に郵送する事。